

小学部紹介

<教育目標>

かけがえのない いのちの つながり



校章

<小学部の教育目標及び指導の重点>

○生活リズムを整え、元気に活動し、丈夫な体をつくる。

◇健康に気を付け、丈夫な体づくりを行う。

- ・手洗い、消毒、歯磨きについて、定着を図る。

◇日常生活や学習活動を通して、一人一人に合った基礎体力、運動能力を育てる。

- ・朝運動や散歩などを定期的に取り入れ、運動量を確保する。
- ・体育館や屋外での活動を積極的に取り入れ、身体を動かす楽しさが味わえるようにする。

◇基本的な生活習慣を知り、自分から身の回りのことを行おうとする意欲や態度を育てる。

- ・食事、排泄、衣服や靴の着脱など、自分からできることを増やす。
- ・PT や OT、ST からの助言を情報共有し、指導・支援に活かす。
- ・生活リズムが整えられるよう、連絡帳によるやり取りや、懇談等の機会を通して家庭と連携し、自分から取り組む気持ちや姿勢を育む。

○自分の思いを周囲の人に伝える。

◇児童一人一人の体調や表情の変化を汲み取り、それに沿った言葉掛けをすることや、個々に応じたコミュニケーション手段を探ることで、自分で伝えようとする意欲や態度を育む。

- ・好きなことや楽しいことを見つけ、自ら活動することを通して「伝えたい」気持ちを育む。
- ・自分の思いを自分なりの表現で伝えられるよう、児童に応じた表現方法を引き出す。
- ・友達と一緒に活動する環境を整え、周りの人を意識して活動する力を育てる。

◇自分のよさを知り、相手のよさに気付く思いやりの心を育てる。

- ・よいこと見つけを定期的に行い、自分のよさや相手のよさを知る機会を増やす。
- ・同年齢の児童との活動を通して、周りの人を意識して活動する力を育てる。

○友達や先生と一緒に生き生きと活動し、できることを増やす。

◇約束を守って、友達や先生と関わりながら活動する力を育てる。

- ・集団の中で自分の思いを伝えたり、自分の力を発揮したりできるように、安心できる教師や親しい友達との関わりを育む。
- ・他者との関わりの中で基本的なルールを知り、自ら活動に参加する力を育む。
- ・児童が自ら「できた」と実感できるような場面を設定し、できることを増やす。

◇児童が興味・関心を広げ、好きなことや夢中になれることを見付けられる授業を行う。

- ・客観的な指標を基に、児童が「やってみよう」と思える教材・教具や学習方法を工夫する。
- ・児童の理解力を深め課題解決を図るため、タブレット端末等を活用する。
- ・学んだことを日々の生活や将来の生活に生かせるように、生活に即した学習や体験的な学習を行う。

【活動の様子】

授業の様子

○日常生活の指導



朝の会



教室そうじ

○自立活動



朝運動 体力づくり



つまんで入れます

○生活単元学習



砂場であそぼう！



お店屋さんになろう



絵の具あそび



スタンプ

○国語



平仮名の勉強



絵本を読もう

○算数



長さくらべ



いくつ積めるかな

○音楽



「かたつむり」



鉄琴で演奏します

○体育



集合！



なわとび

小学部集会（みんななかよし集会）

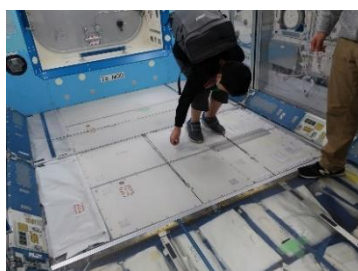
1か月に1回小学部全員で集まり「みんななかよし集会」を行っています。月々の誕生会や季節の行事に合わせて内容を考えています。誕生日を迎えた児童は、ケーキのろうそくの火をうちわで消し、みんなからのプレゼントをもらいます。スペシャルなイベントに、みんなとてもうれしそうです。



宿泊学習等

○修学旅行

6年生は、1泊2日で修学旅行に出かけます。



○校外宿泊学習

4、5年生は、かみいしづ緑の村で宿泊学習を行っています。



小学部の交流

○学校間交流

同じ年齢の児童が交流することにより、ともに活動する楽しさを味わい、お互いの理解を深め、好ましい人間関係を育てることをねらい、年2回程度、海津市立今尾小学校と行っています。

○交流籍交流

特別支援学校の児童が、交流籍のある小学校を直接訪問したり、オンラインや手紙等による交流をしたり、地域とのつながりの維持・継続と社会性の向上を図っています。